

2017年 第1回JMRC中部ジムカーナ部会議事録

日時：2017年2月26日(日) 13:00~17:00

会場：ふらっとみなみ(小牧市南部コミュニティセンター) 中会議室

部会出席者(敬称略)：菅野, 小澤, 坂, 豊田, 加田, 中田, 小谷, 小川, 沼口, 清本

主催者出席(敬称略)：FASC 嶽下, LIMIT 神田, ABC 加田, BIGVAN 芳田, NRC 山内, SHERATON 豊田

主催者欠席(敬称略)：ARC/AASC...レース主催のため欠席,

Pleasure/M-I...部会事務局の手違いにより、案内が誤信されていませんでした。

大変失礼致しました。お詫び申し上げます。次回よろしくお願ひ致します。

部会議案内容

1) 部会メンバーの紹介

各担当の確認...副部会長を2名任命、川村さんには顧問を依頼

【部会長】	菅野 秀昭
【副部会長・北陸シリーズ選手代表】	加田 充
【副部会長・北陸シリーズ事務局/主催者代表】	中田 博信
【事務局長】	小澤 忠司
【事務局補佐】	坂 和磨
【チャンピオン戦事務局】	豊田 昌孝
【チャンピオン戦主催者代表】	小谷 聡
【チャンピオン戦選手代表】	小川 国大
【東海シリーズ事務局/主催者代表】	沼口 和己
【東海シリーズ選手代表】	清本 享志
【顧問】	川村 徹

2) 配布資料の説明

議案書の各資料について2017年の変更内容を説明...内容は省略

- ・チャンピオン戦共通特別規則書の誤記判明...後日、改訂版を発行し、JAFへ坂より連絡する

第4条 開催日程

第7戦チーム シェラトンの日付が間違っている

(誤) 8月5日(日) → (正) 8月6日(日)

第21条 参加申し込み&問い合わせ先

第6戦プレジャーモータースポーツクラブ/チームEMアイの会場が間違っている

(誤) キョウセイドライバードランド → (正) 奥伊吹モーターパーク

- ・チャンピオン戦タイムスケジュールについてチャンピオン戦参加選手からの要望

車検時間と慣熟歩行の時間をできれば重ならないように分けてほしい。車検終了後に慣熟歩行できるようにする

→主催者にお願ひする

3) 部会日程

- ・いままで実施していた意見交換会およびアンケートは実施しない

- ・5/13(土)第2回部会 会場：小牧(予定)

- ・8/20(日)主催者会議 会場：小牧(予定)

- ・10/14(土)第2回部会 会場：小牧(予定)

- ・ジムカーナレッスン&練習会を3回実施を計画

#1...5/4(木)会場：イオックスアローザ

#2...7/22(土)会場：イオックスアローザ

#3...日程および会場は未定

4) JMRC全国振興事業委員会の報告

- ・2016年JAFカップ九州の反省

参加台数113台 カップクラス：94台 併設：19台

フェリー出港時間の関係で競技進行をできるだけ早くして、表彰式も早く終了した。

地区対抗で中部が1位となった

- ・2018年JAFカップは北海道での開催要望があった

- ・JMRC振興事業

地区対抗戦の賞金を100台超えた場合は賞金を15万円(昨年7万円)

- ・JAF諸規則

全日本の開催戦数を最大9戦(現8戦)を要望

有効参加戦数を8戦 ただし、同一地区参加は1戦

全日本選手権のジムカーナ/ダートラ/ラリーの同地区同日開催を避けるよう要望

理由：オフィシャル確保や参加者・サポートの確保が困難のため

5) 2017年JAF CUPおよび西日本フェスティバルについて

JAFカップは中国の備北サーキットで開催。西フェスは近畿の名阪スポーツランドで開催

6) その他

(1) PN, S1500, RAのタイヤ規制について(武田さんからのタイヤ規制案など)

ルーズドック武田さんからのタイヤ規制案の提案

署名募集をショップに送付され、集計の結果と要望書が提出された。「PNのタイヤを規制」を希望
→チャンピオン戦だけでなくミドル戦の参加選手の意見など吸い上げるタイヤ作業部会の設置が必要?
→後日、部会長より加田副部会長に、人選と運営を依頼した。
進捗状況については随時報告、最終的に提案をまとめ、部会で審議予定。

(2) 関東地区と中国地区のラジアルタイヤの規則を紹介

(3) JAF戦の現状の問題点と振興策について

菅野部会長からの提案…詳細は別ファイル「中部ジムカーナ振興案まとめxlsx」を参照

○初心者を支援

新人支援→東海でフレッシュマンサポートで実施

講習会の主催→ジムカーナレッスンを3回実施

HPに初心者参戦の指南ページ

申込み書の記入見本を掲載

○ジムカーナの体験

一般の方への紹介

ジムカーナの体験会や見学会

オートテストをイベントに併催してはどうか

○敷居を下げる

ライセンス不要→ミドル戦のCLクラスやストリートで実施

初心者クラス

ミスコース、ターンなくす等 ←コースに関し工夫が必要?

銀行振込みでの申し込み ←申込方法に工夫が必要?

参考) 美浜スーパージムカーナでのWeb参加申込み

…チャンピオン戦では主催者が異なるので難しいのでは?

→参加申込みの方法を現金書留のみでなく、色々できるように今後検討

→経費も豊富な中田副部会長に取組みを後日依頼、原案を作成していただき、部会で支援
クラブ印を不要にする →共済の問題がある?

○参加者関係者の興味を増す

HPでのイベント結果の詳細を載せる →Facebook で実施

シードドライバーの写真付き紹介(2015に実施)

チャンピオン戦の1週間前エントリーリスト発表→昨年は部会HPでほぼ実施できた

車検情報の公開

クラブ対抗戦→クラブでの参加人数がバラバラで難しい

○競技参加者を減らさない

競技者コストを下げる

車種のバラエティを増やす

旧車の復活

軽クラス→北陸シリーズのストリート1クラスが実際は軽クラスに該当する

(参加が少なく他クラスに併合されている)

→参加できる競技車両で新規車が少ない(S660はロールバーなどの問題がある)

FR車クラス→ミドル戦RA2000で実施

タイヤサイズの制限緩和

○競技参加コストを下げる

新人紹介キャンペーン(紹介者の参加費用割引)

パワーステージ時のエントリー費値下げ(遠征費用)→参戦4戦以上と3戦以上

弁当廃止でエントリー費(1千円)…会場での費用があるので困難ではないか

レンタル車でのエントリー(ミドル戦?)…キョウセイの旧教習車?

○競技参加の負担を下げる

同行した家族が楽しめるサービス→ゲストのみ対象ジャンケン大会(主催者への提案)

子供の遊び場を提供→部屋を主催者が用意できないか?(継続審議)

昼休みでのイベント→光電管を利用し子供のかけっこを計測

○主催者を減らさない

採算の改善

冠スポンサー→案;クラス毎にワンメイクタイヤなど

オフィシャル登録制度…イオックスの北陸主催者での協力、東海は主催者間で協力している

→人材バンク設置、過去に走って居られた方にも声を掛けてみる等

⇒方法は部会で検討(東海主催者会議でも提案)

(4) 参加申込書の改善

- ・事業企画委員長の石井さんからの要望

「私はJMRC中部共済に加入していることを所属クラブに確認しその証としてクラブ印を押印しております。また、押印が無い場合は文書などをもって当日までに競技に有効な傷害保険の加入を証明いたします」

理由) 昨年からクラブ印に年号が入っていないため物理的にはクラブ更新がされていない場合でも押印が可能であるため参加者の責任で所属クラブに確認を促すための記載です。また、名簿記載漏れなどがあって万一事故が起こった場合には、責任の所在は登録の確認を怠った参加者にあることを明確にするための措置です。

参考) JMRC中部事務局では選手権が始まる3月中旬ごろから4月上旬までクラブの更新状況を毎週ホームページでアップします。(未更新情報もUP予定)

特に4月1日以降に開催されるイベントは必ずホームページで更新状況を確認してください。

→ダートラの参加申込書を参考 or 全日本みたいに申込みと改造申告を分ける? 受理書郵送先は必要
⇒継続審議

(5) 審査委員会グループからの依頼 (20170219_第1回審査委員グループ会議より)

- ・Wエントリーの後車両で、乗り換え場所で車両への霧吹き等によるクーリングや車両いじることがある

→ジムカーナ/ダートトライアル共通規則-第37条JMRC中部遵守事項では「パドック」以外がNGとなる解釈であるが、イオックスではD車でよく水をかけることがある。

パドックでの作業は問題ないが、W乗り換え箇所ではNGではないかとの問い合わせがよくある

最終サービスマインのパドック図への記載やコースでの看板、フリーフィングでの説明が必要でないか

ジムカーナ部会でのルール化はできないか

⇒共通規則に記載してあるので、ルール化は不要(現地でオフィシャル対応)

- ・全日本選手権で吸盤やマグネット等により車両に付ける車載カメラについて

全日本戦選手権では車両外側についてはNGとなった。(車両の中は、技術判断でしっかり固定されていればOK)

なお、データロガはテープ固定などあればOK...全日本はフリーフィングで説明

→JMRC 中部地方選手権ではどうするか?...審査委員会から当日指導として主催者に依頼予定。

(6) JAF戦主催者、参加者の負担低減策について

→時間なく後日審議

(7) 部会の今後のビジョン案

→時間なく後日審議

(8) 10年先まで見据えたクラス分け案とは

→時間なく後日審議

以上
改訂; 2017.3.29